

令和4年度
大阪府安全なまちづくり推進会議
構成団体の活動結果

団体名	令和4年度 活動結果
大阪府	<p>1 地域安全センターの活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の情勢に応じ、設置箇所の見直しを行い、移設を働き掛けた。 ○ 「治安対策ニュース」、「治安対策課通信」や府ホームページ等の各種広報媒体で好事例、効果的な取組を広報した。 ○ 新型コロナウイルス感染症対策に配慮しながら、防犯教室や見守り活動等に参加し、防犯ボランティア団体の活性化を図った。 <p>2 企業における社会貢献活動への取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公民連携デスクと連携し、企業に対して防犯活動の取組を働き掛け、企業の各種広報媒体を通じて広報啓発を実施した。 ○ 大阪府民共済、大阪府遊技業協同組合から啓発物品（防犯ブザー、パインアメ等）の提供を受け、各種防犯キャンペーンやイベント等で配布した。 <p>3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体、警察署、防犯ボランティア団体とともに大阪ランニングパトロールを行い、「ながら見守り活動」の普及促進を図った。 ○ 「安全・安心なまちづくりマニュアル」の更新活用を検討するとともに、府警と連携して研修会等を行い、防犯リーダーの養成を図った。 ○ 府警、消費生活センター等と連携し、「消費のサポーター」養成講座の開催に取り組み、特殊詐欺被害防止に協力する防犯リーダーの養成を図った。 ○ ツイッターを活用し、幅広い世代に対する広報啓発活動を行った。 <p>4 青色防犯パトロール活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者団体から寄贈を受けた青色防犯パトロール車を市町村へ配車し、活動の促進を図るとともに、来年度の同車寄贈の働き掛けを行った。 ○ 府保有の青色防犯パトロール車を活用して、府内各地域における防犯ボランティア団体や警察署とともに登下校見守り活動や子どもの安全啓発アナウンスを行った。 <p>5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「治安対策ニュース」や府ホームページ等により、防犯ボランティア団体の取組事例を紹介した。 ○ 「治安対策ニュース」や府ホームページ等により、大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰受賞団体を紹介した。 <p>6 庁内ウェブページ等を活用した府職員の防犯意識の向上や防犯活動への参加促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 庁内ウェブページや庁内放送等を利用した府職員への防犯情報の提供により、防犯意識向上の促進を図った。

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>○ 府民へ危害が及ぶおそれのある事案発生時に、部局間において迅速に情報共有を行い、注意喚起を実施した。</p> <p>7 基礎自治体との連絡調整</p> <p>○ 市町村防犯担当者会議を開催した。</p> <p>○ 「治安対策課通信」、「安まち通信」の配付を通じて、特殊詐欺被害状況・手口等の犯罪情報を提供するとともに、特殊詐欺対策機器貸出事業等の対策情報の発信を行った。</p> <p>○ 各市町村及び各都道府県における防犯環境整備状況の把握・資料化を図り、情報共有を行った。</p> <p>8 犯罪多発場所等における防犯対策の推進</p> <p>自治体、事業者、防犯ボランティア等と共に、特殊詐欺被害防止訓練や防犯研修、キャンペーン等広報啓発活動を行った。</p> <p>9 実践的・体験型交通安全事業の実施</p> <p>自転車シミュレータを活用し、効果的な交通安全講習を実施した。</p> <p>10 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施</p> <p>大阪府安全なまちづくり推進会議構成団体や安全なまちづくり大使、自治体等と連携した防犯キャンペーンを実施し、防犯意識の向上を図った。</p> <p>11 「地域安全マップ」の普及促進</p> <p>地域安全センターに対し、犯罪情勢や防犯対策等の情報提供を行い、「地域安全マップ」の作成支援を行った。</p> <p>12 府民に対する「治安対策に向けたアンケート調査」の実施</p> <p>「おおさかQネット」を活用し、府民への治安対策に関するアンケート調査を実施した。</p> <p>13 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援</p> <p>○ 支援が必要な市区町村を中心に、巡回指導や研修・講演会の講師派遣を行う等の支援を行った。</p> <p>○ 青少年指導員連絡協議会等と連携し、活動物品として伸縮式シグナルライトの提供を行った。</p> <p>14 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施</p> <p>夜間等における街頭巡回活動に同行し、声掛け活動を実施した。(少年非行防止活動ネットワークへの活動支援)</p> <p>15 小・中学校における生徒指導体制の強化</p> <p>大阪府少年サポートセンター学警補導連絡会(1月・5月)を開催し、大阪府内の小・中学校の生徒指導主事及び学校長との情報交換を行った。</p>

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>16 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携 少年非行防止活動ネットワークの活動支援を通じ、少年警察ボランティアと青少年指導員のみならず、地域のボランティア等を含めた連携強化を推進した。</p> <p>17 青少年健全育成条例等の効果的な運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 有害環境浄化活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ ミナミ等繁華街の夜間立入制限施設に対して条例遵守状況調査を実施した。(28 施設) ・ 有害図書類等の区分陳列遵守状況調査(348 店舗)及び自動販売機の遵守状況調査を実施した。 ○ スマートフォン等を介した被害の防止に向けた取組の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ フィルタリングの利用促進に向け、啓発資材を保護者や青少年等に配布した。 ・ ネット利用をみんなで考えるプロジェクトを実施した。(青少年のインターネット利用環境づくりフォーラム来場者数 68 名、リモート視聴 183 名) ・ スマホ・SNS 安全教室を実施した。(サイバー防犯教室 58 回(12 月末時点)) ・ 事業報告書兼事例教材集を配付した。(約 3,000 部) ・ 携帯電話販売店舗に条例遵守状況に関するアンケート調査を実施した。(回答数 215 店舗) <p>18 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「少年非行・被害防止強調月間(7 月)」における啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ ポスターや啓発シールを作成し、各市町村や府内の学校・警察署等へ配付した。 ・ ドン・キホーテ梅田本店にて、啓発キャンペーンを開催し、啓発動画の放映及び啓発資材の配布等を行った。 ・ 梅田、難波、天王寺周辺の大規模ビジョンや鉄道会社の駅周辺施設において、デジタルサイネージにより広報啓発を実施した。 ○ 上記月間以外に、アリオやイオンモールにおいて、啓発キャンペーンを開催し、啓発動画の放映及び啓発資材の配布等を行った。 <p>19 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援 少年サポートセンター育成支援室において、非行等問題行動のある少年に対して、個々の特性に応じた立ち直り支援活動を実施した。(事業回数：787 回、参加延べ人数：853 人(2 月末時点))</p>

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>20 少年非行防止に向けた保護者・家庭への支援 少年サポートセンター育成支援室において、立ち直り支援事業を行う過程での情報交換や指導助言を通じて保護者・家庭の支援を行った。</p> <p>21 無職少年に対する自立・就労支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府子ども・若者民間支援団体連絡会議の活用 市町村と民間支援団体の意見交換会を実施した。 ○ 「青少年スキルアップサポートモデル事業」の実施 ニート・ひきこもり等を経験するなどの課題を抱え、民間支援団体等で支援を受けている青少年に対し、インターン・アルバイト支援等の将来に備えた支援を実施することで、青少年の社会的自立を促進する「青少年スキルアップサポートモデル事業」を実施した。 ○ 若年無業者の職業的自立支援の実施 OSAKAしごとフィールドにおいて大阪府地域若者サポートステーションと一体的に支援を実施することによる若年無業者の職業的自立支援を実施した。 <p>22 まちぐるみでの子ども見守り活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民、事業者等に対して大阪ランニングパトロール等の「ながら見守り活動」への参画を働き掛けた。 ○ 各種キャンペーン、防犯教室等を通じて防犯ブザーの普及促進を図った。 <p>23 こども110番運動の活性化 「こども110番月間」としている8月を中心に、各種キャンペーンを実施して「こども110番の家」及び「動くこども110番」の広報啓発を行った。</p> <p>24 非行防止・犯罪被害防止教室の実施 小学校段階での規範意識の向上を図るため、小学5年生を対象に「非行防止・犯罪被害者教室」を実施した。(実施校：958校/989校、実施率：96.9%(2月末時点))</p> <p>25 道路・公園における防犯環境の整備 府営駐車場内の監視カメラ等による監視体制の維持、防犯ポスターの掲示を行った。</p> <p>26 自転車通行環境・空間の整備 大阪府自転車通行空間10か年計画に基づき、府管理道路で約19kmの自転車通行空間を整備した。</p> <p>27 無電柱化事業の促進及び美観形成等による交通・防犯環境の整備 大阪府無電柱化推進計画に基づき、既設道路34.5kmのうち、約24km(国道308号など、16路線)において事業実施した。</p>

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>28 住まいの防犯対策の普及 「大阪府防犯優良住宅認定制度（戸建・低層マンション）」の推奨、同制度及び「防犯モデルマンション」等の広報啓発活動を行った。</p> <p>29 府営住宅における防犯環境の整備 府営住宅の防犯仕様への対応としてバルコニーからの侵入防止やインターホンの設置等を実施した。</p> <p>30 ひったくり防止カバーの普及促進 大阪府自転車商防犯協力会から寄贈を受けた、ひったくり防止カバーを、自治体等と連携してキャンペーン等で配布、広報を行い、普及促進を図った。</p> <p>31 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者団体等と連携し、性犯罪被害防止に向けた広報啓発、防犯ブザーの配布、普及を行った。 ○ 「こども110番月間」としている8月を中心に各種キャンペーンを実施し、「こども110番の家」、「動くこども110番」の広報啓発を行った。 ○ 鉄道警察隊と連携した、ちかん追放キャンペーンへの参画や、バンダイナムコエンターテインメントと連携した性犯罪被害防止ポスターの作成、広報啓発を行った。 ○ 府保有の青色防犯パトロール車を活用し、児童らの登下校時における見守り活動を行った。 ○ 大阪府子どもを性犯罪から守る条例における社会復帰支援の取組を適切に行った。 ○ 自治体、警察署と連携した防犯キャンペーンや、「防犯防災総合展2022」へのブース出展において、性犯罪被害防止に向けた広報啓発を行った。 <p>32 サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有 消費生活センターからサイバー犯罪対策課に、詐欺サイト及び偽サイトに関する情報の提供を220件実施した。（令和5年3月24日現在）</p> <p>33 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 府内各部局、府警、自治体、事業者等と連携し、特殊詐欺被害防止に関する広報啓発を実施した。 ○ 消費生活センターと連携のうえ「大阪府消費者フェア」のウェブ開催へ参画し、被害防止に関する情報を発信した。 ○ 特殊詐欺被害防止緊急対策事業に基づき、自治体に対する特殊詐欺対策機器の普及促進に向けた働き掛けを行い、大阪市等11自治体に対し、自動通話録音機等貸出事業への補助を実施した。 ○ 家電量販店でのキャンペーンや大阪府社会福祉協議会等主催の各会議に

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>において広報啓発を行い、自動通話録音機等の特殊詐欺対策機器普及を促進した。</p> <p>34 生活保護の適正実施に向けた取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生活保護の申請権の保障等に関する広報及び生活保護の実施機関に対する必要な指導を実施した。 ○ 生活保護の支給の適正化に向けて、生活保護の実施機関に対する必要な指導を実施した。 <p>35 高齢者の見守り活動などの支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 民間の事業者と締結する「大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定」に基づき、市町村が実施する行方不明高齢者の早期発見・保護への協力や、見守り等の充実に取り組んだ。 ○ 府警等と連携した高齢者の見守り強化のための啓発 府警等と連携して作成した、事業者向けの見守り者啓発のポスターを、コンビニエンスチェーン加盟店舗、スーパーマーケット、その他消費者問題に取り組む事業者に幅広く配付することにより、地域における見守り者としての意識を高めるための啓発を実施した。 <p>36 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進 「防犯防災総合展 2022」へのブース出展や自治体へのポスター配布等により、自動車関連犯罪被害防止に関する広報啓発を行った。</p> <p>37 駐車場・駐輪場設置者設備整備に係る啓発、協力要請 大阪府ホームページ、公式ツイッター等を活用し、自動車関連犯罪被害防止に関する広報啓発を行った。</p> <p>38 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導 大阪府自転車盗難等防止対策協議会と連携し、自転車盗難防止ポスター、チラシ等を自治体を通じてボランティア団体へ配付した。</p> <p>39 重層的なネットワークを活用した自転車盗難防止対策の推進 大阪府自転車盗難等防止対策協議会総会に出席するとともに、関係団体や企業とのネットワーク構築を図った。</p> <p>40 地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づき、自転車マナーアップ強化月間（11月）を始め、各種イベント等において、関係機関と連携し、条例内容の周知啓発を実施した。 ○ 「府民運動大綱」に基づき、各季の運動を推進し、広報啓発を実施した。 <p>41 薬物乱用防止啓発活動等の実施</p>

団体名	令和4年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 薬物乱用防止の広報啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府青少年指導員連絡会議を通じて青少年指導員への薬物乱用防止に向けた活動要請を実施した。 ・ 「少年非行・被害防止強調月間(7月)」において、ポスター・啓発シートを作成し、府内の学校等へ配付するとともに、ドン・キホーテ梅田本店において啓発キャンペーンを実施し、大麻乱用防止に関する啓発動画の放映及び啓発資材を配布した。 ・ アリオやイオンモール等の大型商業施設において、啓発キャンペーンを実施し、大麻乱用防止に関する啓発動画を放映し、啓発資材を配布した。 ○ ターゲティング広告、ポスターの掲出、府政だより、街頭キャンペーン等により、薬物乱用防止の広報啓発を行った。 <p>42 自転車のマナーアップ向上に向けた駐輪場の整備・設置の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車マナーアップ強化月間及び駅前放置自転車クリーンキャンペーンを活用し、放置自転車追放の機運を高めるための広報啓発活動を推進した。 ○ 駅周辺における放置自転車の実態調査を取りまとめ、各市町村へ情報を提供した。 <p>43 不法投棄監視の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 不法投棄の抑制を目的として監視カメラの適切な管理を行った。 ○ 定期的な道路パトロールにより不法投棄を早期発見して撤去した。 <p>44 落書き・投棄ゴミの早期排除・ボランティアと協働した取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民と協働した取組の実施 <ul style="list-style-type: none"> 大阪府の管理道路沿道において、地域住民や地元市町村、企業が参加したアドプト・ロード・プログラムを行った。 ○ 落書き消し活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> 落書きが酷かった歩道橋において、落書きを消し、近隣小学校の協力により児童の絵をパネル化し、設置した。
大阪府警察	<p>1 地域安全センターの活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯ボランティア活動を活性化させるため、地域安全センターを活用した防犯教室、合同パトロール等を実施した。 ○ 地域安全センターの更なる活性化に向け、自治体、事業者等に対し、防犯ボランティア活動への協力依頼を実施した。 <p>2 企業における社会貢献活動への取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 協定を締結した事業者に犯罪情勢、地域安全情報等を提供し、高齢者、子どもや女性の見守り活動、犯罪被害防止に向けた広報啓発活動等への協力を依頼した。

団体名	令和4年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者に対し、各種情報の共有及び防犯活動への働き掛けを実施した。 ○ 三井アウトレットパークと連携し、子ども被害防止チラシを作成し、小学校へ配付した。 ○ A B C テレビアナウンサーが出演する防犯動画を作成し、同アナウンサー参加による防犯教室等のテレビ放映を実施した。 ○ 防犯C S R活動への参加促進に向け、事業者に対してランニングパトロールや見守り活動等の防犯活動について働き掛けを実施した。 <p>3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 春の地域安全運動、全国地域安全運動期間中、大阪ランニングパトロールの普及促進のため、安まちアプリを活用した「ランパトチャレンジ」を実施した。(208 チーム、約 1,000 名が参加) ○ 府内の学生ボランティア構成員が参加する大阪学生ボランティアネットワーク「みっくす」に対し、オンラインを活用した会議により、情報提供や活動指針を検討し協力依頼を実施した。 <p>4 青色防犯パトロール活動の促進</p> <p>青色防犯パトロール団体に対し、犯罪発生状況等の情報提供を実施し、合同パトロールを依頼した。</p> <p>5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安まちメール、Twitter等の各種媒体を活用し、自主防犯行動を促す情報を提供した。 ○ 大阪ランパトチャレンジ等の防犯キャンペーン、巡回連絡等のあらゆる警察活動を通じて、安まちアプリの登録勧奨活動を実施した。 ○ 新入学生、新社会人を対象とした安まちアプリ登録勧奨活動を実施した。 <p>6 犯罪多発場所等における防犯対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体や事業者に対し、犯罪多発場所や通学路等への防犯カメラ設置に向けた働き掛けを実施した。 <p>7 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全国地域安全運動に先立ち、警察本部において防犯功労者、防犯功労団体に対する表彰を実施した。 ○ 地域安全運動期間中に各種キャンペーン等の、広報啓発活動を実施した。 ○ 毎月11日の「安全・安心まちづくりの日」を府民に周知するため、安まちメールやTwitter等で広報啓発を実施した。 <p>8 「地域安全マップ」の普及促進</p> <p>安まちメールにより、子ども被害情報を発信するとともに、教育委員会主催</p>

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>の会議に参加し、子どもが犯罪被害に遭いやすい危険箇所についての講義を実施した。</p> <p>9 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援 各種会議等での講演や研修、声掛け活動時の同行指導等、少年非行防止ネットワークに対する支援を実施した。</p> <p>10 少年非行及び犯罪被害の未然防止活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 歓楽街や商業施設等での街頭補導活動を実施した。 ○ SNS上における性被害につながるおそれのある不適切な書き込みに対し、注意喚起に資するメッセージを児童や閲覧者に直接送信する取組を実施した。 ○ サイバーパトロールにより発見した保護等の必要性が高いと判断される児童に対し、福祉犯被害の未然防止活動を実施した。 <p>11 小・中学校における生徒指導体制の強化 スクールサポーターによる学校への訪問活動等を実施し、学校との連携強化を推進した。</p> <p>12 少年警察ボランティアや青少年指導員と連携した少年非行防止対策の推進 少年警察ボランティアと連携し、街頭補導活動や広報啓発活動を実施した。</p> <p>13 青少年健全育成条例等の効果的な運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 有害環境浄化活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年の夜間立入制限施設に対し、条例遵守状況について立入調査を実施した。 ・ 有害役務営業店舗に対し、立入調査等の実態把握活動を実施した。 ○ インターネット利用に関する教育及び広報啓発活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業者と連携し、インターネットの危険性等に関する犯罪被害防止教室を実施した。 ・ SNSに起因する犯罪被害事例やフィルタリングの活用に関する広報・啓発活動を実施した。 <p>14 少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の推進 少年の溜まり場、い集する時間帯等、分析した情報を街頭補導活動等の各種少年非行防止活動に活用した。</p> <p>15 少年非行防止・暴走族追放のための効果的な広報啓発活動の推進 企業と連携して薬物乱用防止広報啓発動画を作成し、駅等の公共交通機関で放映する等、啓発活動を実施した。</p> <p>16 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援</p>

団体名	令和4年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 問題を抱えた少年及び保護者に対して、学習支援やスポーツ教室等、少年の個々の特性に応じた立ち直り支援活動を実施した。 ○ 対象少年に対して、公認心理師等の資格を有する少年補導職員が心理テストを行い、科学的根拠に基づいた立ち直り支援活動を実施した。 <p>17 まちぐるみでの子ども見守り活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安まちメールを活用し、見守り活動の参考となる情報提供を実施した。 ○ 子どもが狙われる犯罪の実態や「ながら見守り活動」について記載したリーフレットを作成・配布した。 ○ 生活安全指導班による下校時間帯に合わせてメロディを流しながら車両で警戒する「メロパト」を実施した。 <p>18 非行防止・犯罪被害防止教室の実施</p> <p>小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」を実施した。</p> <p>19 繁華街等における防犯設備の整備</p> <p>街頭防犯カメラシステムの維持・管理、経年劣化した防犯カメラの撤去に向けた整備を推進した。</p> <p>20 自転車通行環境の整備</p> <p>道路管理者と連携した自転車通行空間の整備を推進した。</p> <p>21 地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体による防犯カメラ等の防犯環境整備を促進するため、犯罪発生状況等の資料提供や現場確認を実施するとともに更なる設置に向けた働き掛けを実施した。 ○ 都市開発を実施する自治体等に対し、防犯カメラ等の設置の働き掛けを実施した。 ○ 駅・鉄道等へ防犯カメラ設置等の防犯環境整備の働き掛けを実施した。 <p>22 公官庁、交番等への防犯カメラ等の設置による地域の安全の確保</p> <p>全ての交番等における防犯カメラの設置が完了した。</p> <p>23 住まいの防犯対策の普及</p> <p>大型ショッピングセンターや防犯防災総合展等におけるセミナー等で、「大阪府防犯優良住宅認定制度」等の普及を促進した。</p> <p>24 ひったくり防止カバーの普及促進</p> <p>大阪府自転車商防犯協力会等と連携して制作した、ひったくり防止カバーを、ひったくりが多発している警察署の来庁者や防犯キャンペーンの参加者等に、無料取付けを実施した。</p> <p>25 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 再犯防止措置対象者に対する所在確認や面談を行うなど、再犯の未然防

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>止を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもや女性に対する性犯罪等の前兆とみられる事案の行為者に対して指導・警告を実施した。 ○ 大阪市立デザイン教育研究所と協力し、防犯リーフレットを作成・配布した。 ○ 専門学校やプログラミング教室と連携し、子どもに人気のゲーム「マイクラフト」を活用した防犯動画を作成し、YouTube等で配信した。 ○ 各警察署と府内の小学校が連携し、校内の防犯診断及び通学路点検等を実施した。 ○ 夏休み・冬休み前に、教育委員会を介し、府内の全小中学生に対して注意喚起チラシを配付した。 <p>26 サイバー犯罪被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ フィッシング詐欺被害防止動画を作成し、街頭ビジョンで放映した。 ・ 企業の協力を得て、広報啓発チラシ等を作成・配布した。 ・ 大学生ボランティアによる小中学生のネット・リテラシー向上に向けた防犯教室を実施した。 ○ インターネットバンキングに係る諸対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安まちメール等による被害防止情報を発信した。 ・ 外国語の広報啓発チラシを活用した啓発活動を実施した。 ○ 防犯教室等において、公衆無線 LAN 利用時のセキュリティ対策等の広報啓発を実施した。 <p>27 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特殊詐欺に関する被害防止広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 警察署及び自治体のホームページや、安まちメール、Twitter等において、主な手口、発生状況、被害防止策等を紹介し、注意喚起を実施した。 ・ 具体的な防犯対策が盛り込まれたチラシ等を作成・配布した。 ・ 吉本新喜劇座員による還付金詐欺等被害防止をシナリオに含めた新喜劇を上演するなど被害防止啓発活動を実施した。 ・ ABCテレビアナウンサー等、著名人が出演する啓発動画を放映した。 ○ 老人クラブ連合会の協力を得て、特殊詐欺に関するアンケート調査を実施した。 ○ 消費生活センターと連携して、警察庁から還元された名簿登載者等に対して被害防止啓発ハガキを郵送し、注意喚起を実施した。 ○ 特殊詐欺被害防止コールセンター事業により、前記名簿登載者等に対し

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>て注意喚起を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ Twitter上の受け子募集、受け子になろうとする書き込みの投稿に対し、警告文の送信を実施した。 <p>28 水際対策の強化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 金融機関職員等に対して高齢者の高額出金時における通報等の協力を要請し、未然防止対策を推進した。 ○ 金融機関に対して高齢者に対するATM引出制限やモニタリングの強化等について協力依頼を実施した。 ○ 予兆電話入電時には、安まちメールを配信して注意喚起を行うとともに、被害に利用されるおそれのある無人ATM等に対する集中警戒を実施し、「ストップ!ATMでの携帯電話」運動を推進した。 ○ コンビニエンスストアに対して、高額な電子マネー購入者への声掛けや通報等の協力を要請し、未然防止対策を推進した。 ○ コンビニエンスストアに対して、特殊詐欺被害の事例を想定した声掛け訓練を実施した。 <p>29 だまされないための電話対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村防犯担当者会議において、防犯機能付電話機等の貸出事業の継続・拡充・創設の働き掛けを実施した。 ○ 高齢者や高齢者の子、孫世代等に対して防犯機能付電話機等の設置や、留守番電話機能の活用について働き掛けを実施した。 ○ 家電量販店や家電メーカーとの連携による、防犯機能付電話機等の普及を促進した。 <p>30 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一般社団法人日本損害保険協会近畿支部等の協力を得て、漫画「キン肉マン」を防犯正義超人に委嘱し、防犯動画、ポスター等を制作のうえ、府警公式YouTubeで公開、JR主要駅で掲示を実施した。 ○ 一般社団法人大阪府自動車整備振興会等の各傘下店舗において、ナンバープレート盗難防止ネジの無料取付けキャンペーンを実施した。 <p>31 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請</p> <p>大阪府自動車盗難等防止対策協議会の第20回総会を実施し、自動車関連犯罪に関する情報共有と被害防止について働き掛けを実施した。</p> <p>32 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付けの啓発・指導</p> <p>大阪府自転車盗難等防止対策協議会の会員団体である自転車関連事業者に対して、防犯性能の高い錠前の開発依頼等の働き掛けを実施した。</p> <p>33 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進</p>

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>大阪府自転車盗難等防止対策協議会の会員団体と連携のうえ、広報啓発ポスター等を作成し、自転車盗難防止広報を実施した。</p> <p>34 地域における規範意識高揚キャンペーンの推進（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車マナーアップ強化月間（11月実施）等において、各種広報媒体を活用し、広報啓発活動を実施した。 ○ 交通ルール遵守等に向けたチラシを作成し、広報啓発を実施した。 <p>35 違法駐車排除活動の活性化</p> <p>駐車実態に即した駐車監視員の効果的かつ弾力的な運用を実施した。</p>
大阪府教育庁	<p>1 教職員に対する安全対策研修の促進及び防犯教育の推進支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「学校安全教育研究協議会」を「防災教室」と同時開催した。（12月5日） ○ 「防犯教室講習会」を開催した。（9月13日） ○ 「学校安全教室推進事業交通安全教室」を開催した。（10月25日） <p>2 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施</p> <p>大阪の子どもを守るサイバーネットワークアドバイザー会議等で、インターネット上のいじめ等対策を検討した。</p> <p>3 小・中学校における生徒指導体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小・中学校に「児童・生徒支援コーディネーター」を配置した。 ○ いじめや児童虐待の課題に対し迅速かつ適切に対応できる生徒指導体制の構築推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係市町村にスクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・スクールロイヤー・校長OBからなる緊急支援チームを派遣した。 ・ 生徒指導主事の負担軽減のための非常勤講師を配置した。 ・ 小学校にスクールソーシャルワーカーサポーターを配置した。 <p>4 学校の安全確保対策の推進</p> <p>地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）を配置した。</p> <p>5 非行防止・犯罪被害防止教室の実施</p> <p>小学校段階での規範意識の向上を図るため、府内全小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」を実施した。</p> <p>6 社会のルール・マナー向上のための広報・啓発活動の推進</p> <p>「大阪府中学校生徒会サミット」を開催し、規範意識の醸成及び各校の生徒会活動の活性化を推進した。</p> <p>7 薬物乱用防止啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 薬物乱用防止教育の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校への啓発資材提供（中学校教職員向け参考事例集等）、講師派遣等に

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>より薬物乱用防止教育を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者への啓発を含め、専門家（学校薬剤師等）による薬物乱用防止教室の開催など、学校教育活動全体を通じて取り組んだ。 ○ 薬物乱用防止教育推進講習会を開催した。（12月16日）
大阪市	<ol style="list-style-type: none"> 1 大阪市安全なまちづくり推進協議会の開催（7月15日） 2 子ども見守り防犯カメラの活用 平成28年度から3年間で1,000台設置した子ども見守りカメラの活用、維持・管理を行った。 3 特殊詐欺被害防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 特殊詐欺対策に効果的な自動通話録音機を高齢者等に無償貸与する大阪市特殊詐欺対策機器貸与事業を開始した。（12月12日～） ○ 警察署等と連携して、各区の実情に合わせた広報啓発活動を実施した。 ○ 市役所モニター、街頭ビジョンを活用して特殊詐欺啓発動画を放映した。 ○ 広報誌にて、特殊詐欺注意喚起記事を定期的に掲載した。 4 子どもや女性の犯罪被害防止に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「こども110番の家」事業を推進した。 ○ 幼稚園・保育園（所）小学校等における防犯教室を実施した。 ○ 子ども犯罪被害防止対策として、防犯啓発動画（5つのやくそく）を作成した。 5 各区役所による防犯カメラ設置の促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯カメラを公設置した。（12区） ○ 防犯カメラ設置補助事業を実施した。（1区） 6 青色防犯パトロール事業 <ul style="list-style-type: none"> ○ 指定区6区における夜間青色防犯パトロール業務委託事業を実施した。 ○ 区役所2区における夜間青色防犯パトロール業務委託事業を実施した。 7 安全なまちづくり啓発等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全ガイドブックを作成し、各区役所等で配布を実施した。 ○ ひったくり防止カバー、ワイヤー錠等の取付けと配布を実施した。 ○ 建設局・環境局・水道局・各区役所職員による青色防犯パトロール活動を実施した。 ○ 地下鉄・バス車内等で防犯啓発ポスターを掲示した。 ○ 自動車盗被害防止啓発ポスターやチラシを、大阪市内に所在するイオン等の商業施やスーパーマーケットで掲示や配架をした。 ○ 各区役所において各区安全なまちづくり推進協議会と連携し、広報啓発事業を推進した。

団体名	令和4年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ○ ホームページにて防犯情報を発信した。 ○ 特に車上ねらい、部品ねらい、自転車盗について、警察署と連携して区の実情に合わせた広報啓発活動、駐車場関係団体等への働き掛けを実施した。 ○ SNSを活用した、随時の注意喚起を実施した。 ○ 小学校等と連携した安全マップを作成した。 ○ 防犯標語による啓発を実施した。 ○ ケーブルテレビ局やインターネット番組に出演し、防犯に関する情報を発信した。 ○ 大阪市スポーツイベント会場にて、防犯キャンペーンを実施（啓発物品等を配布）した。 <p>8 自主防犯ボランティア活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各区の地域活動協議会補助金を活用した青色防犯パトロール活動支援を実施した。 ○ 子ども見守り隊などの自主防犯ボランティア活動団体への活動物品を支給した。 ○ 防犯活動の拠点を確保したいという地域団体等（市営住宅の存する区に限る）に対して、市営住宅空き住戸、空き駐車場を無償提供した。 ○ 大阪市内に防犯ボランティア活動団体登録をした団体について「大阪市民活動保険」による補償を実施した。 ○ 夜間巡視活動に対する支援を実施した。 ○ 落書き消去活動に対する支援を実施した。 <p>9 少年非行の未然防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪市青少年指導員連絡協議会と連携し、少年非行防止活動を実施した。 ○ 青少年健全育成推進大会を開催した。
堺市	<p>1 堺市安全まちづくり会議（本会議）の書面開催</p> <p>2 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特殊詐欺被害防止講習を実施した。 ○ 特殊詐欺被害防止協力事業者を認定した。 ○ 電話パトロールを実施した。 ○ 特殊詐欺被害防止広報啓発懸垂幕を掲出した。（各区） ○ 庁内放送を活用して広報啓発を行った。（本庁来庁者に対して注意喚起実施） ○ ホームページ及びSNS等（Twitter、LINE、Facebook）を活用した広報啓発を行った。 <p>3 「セーフシティさかい」の取組</p>

団体名	令和4年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ○ オリジナル防犯ブザーを配布した。(女性向け防犯教室等と連動) ○ 公共の場における全ての市民に対する暴力等の予防と対応に関する包括的なアプローチを企画・実施した。(デート DV 等予防出張セミナー、啓発パネル展の実施等) 4 自転車盗防止対策 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「堺市自転車のまちづくり推進条例」に規定する自転車の安全利用対策として自転車盗難被害防止活動を推進した。 ○ ひったくり防止カバー配布の際に啓発チラシを配布した。 5 地域安全運動における啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> 周知用懸垂幕の掲出、啓発パネル展などを実施した。 6 地域安全センター <ul style="list-style-type: none"> 各小学校区の地域会館等を防犯ボランティアの活動拠点として設置し、活用した。 7 出前講座(特殊詐欺、子ども・女性被害防止講習等)の実施 8 「広報さかい」、「庁内 Information」等を活用した啓発活動の実施 9 市ホームページでの地域安全情報(市内における犯罪発生状況と防止策等)の提供 10 市公用車(青色防犯パトロール車両)による街頭広報・青色防犯パトロールの実施 11 防犯カメラの普及促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 公設防犯カメラの戦略的な整備事業(3年目)を推進した。(152台設置) ○ 地域貢献事業所防犯カメラ設置補助事業を実施した。 ○ 堺市校区自治会活動推進補助金による、防犯カメラ・防犯灯の設置補助を実施した。 ○ 公設防犯カメラの維持・管理を行った。 ○ 市全区において、犯罪多発地域対策として移動式防犯カメラを運用した。 12 防犯灯の設置補助及び防犯灯電気料金の全額補助、開発協議時の防犯灯設置指導 13 自主防犯ボランティア団体支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ○ 市内各防犯協(議)会に対する防犯事業補助を実施した。 ○ 自主防犯ボランティア団体への活動物品の支給を行った。 ○ 青色防犯パトロール車両の地域譲渡、燃料費等の活動経費の補助、軽自動車税の免除、修繕補助(ドライブレコーダー設置補助を含む)を実施した。 14 学校園の安全対策 <ul style="list-style-type: none"> ○ 市立こども園、幼稚園へ非常通報システムを配備した。

団体名	令和4年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市立こども園へ機械警備（センサー、カメラ、オートロック等）を配備した。 ○ 学校安全管理員を配置した。（小学校 92 校、支援学校 2 校に配置（シルバー人材センター、地元 N P O 団体及び自治体への委託）） ○ 学校安全指導員の配置 <ul style="list-style-type: none"> ・ 警察 O B 2 人を雇用した。 ・ 市内学校園の職員への講習、不審者対応訓練の指導を実施した。 ○ 不審者対応訓練及び防犯教室を実施した。 ○ 防犯ブザーを貸与した。（小学校、支援学校小学部新入生の希望者） <p>15 「こども 1 1 0 番の家」、「こども 1 1 0 番のくるま」の普及促進</p> <p>16 「堺市安全安心メール」の配信 登下校時や下校後の不審者情報を広く市民に配信した。（平成 17 年 6 月～）</p> <p>17 少年非行防止に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ○ 非行防止の標語募集（小中学校対象）、広報啓発活動を実施した。 ○ ユースサポートセンター（子ども・若者総合相談センター）内に教員 O B ・警察 O B を配置し、保護者等からの相談に対応した。 ○ 一般社団法人大阪少年補導協会への事業補助を実施した。 </p> <p>18 堺市暴力団排除条例の運用</p> <p>19 堺市犯罪被害者等支援条例の運用</p> <p>20 犯罪被害者等の一時避難住宅の運用</p> <p>21 犯罪被害者等支援カウンセリングの運用</p> <p>22 日常生活支援制度（配食サービス・ホームヘルプサービス）の運用</p>
一般財団法人 大阪商業振興 センター	<p>理事会において、大阪府安全なまちづくり推進会議の重点的な取組及び活動の基本方針等について、説明報告し、周知啓発を行った。</p>
大阪商工会議所	<ol style="list-style-type: none"> 1 大商、自治体、地元団体等で構成する「ミナミ活性化協議会」において、「安全・安心かつ明るく楽しく人気ある快適なまち」、「魅力とにぎわいのあふれるまち」の実現に向けた共同アピールを採択した。 2 例年実施している啓発パレードについては、新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、昨年度に引き続き今年度も中止した。 3 東横堀川にかかる大阪市内最古の現役橋「本町橋」周辺の環境美化、魅力向上に向け、地元住民、企業、店舗などとともに設立した「本町橋 1 0 0 年会」で清掃活動に取り組んだ。 4 大阪市中央区役所と連携し、地域住民や企業の方々とともに「橋洗い」（橋の清掃）を実施した。（10 月 22 日）

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>5 大商と自治体等で構成する「水と光のまちづくり推進会議」において、水と光を軸とした都市魅力の向上に関する取組を行った。(具体的には、大阪市内の水辺を活性化する公民共通のプラットフォーム「水都大阪コンソーシアム」を支援したほか、イルミネーションを活用した観光集客力の向上を目的に「大阪・光の饗宴 2022」を開催した。)</p> <p>6 水辺の賑わい拠点「β 本町橋」を核とした東横堀川・本町橋船着場周辺地域の魅力向上策の検討や、淀川の舟運を活用した観光魅力づくりへの取組を行った。</p>
<p>一般社団法人 大阪駐車協会</p>	<p>1 大阪府安全なまちづくり街頭キャンペーンの参加</p> <p>2 安全ガイドブック等の啓発冊子の配布及び掲示</p> <p>3 地域安全運動キャンペーンの参加</p> <p>4 推進月間のPRやひたくり等についての注意喚起</p> <p>5 大阪府防犯モデル駐車場登録制度の普及啓発</p>
<p>大阪通関業会</p>	<p>1 盗難自動車情報の通報 毎週月曜日に、警察から提供された情報を取扱いの多い当業会会員へ通報した。(これまでファックスにて通報していたものを、本年2月からはメールでの配信に変更した。)</p> <p>2 密輸撲滅キャンペーンについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため不定期として開催し、密輸防止を呼び掛けた。</p> <p>3 安全なまちづくり啓発リーフレットを配布した。</p> <p>4 自動車盗難防止キャンペーン用ポスターを配布した。(当業会会員への配布及び掲示の依頼を実施。)</p>
<p>大阪府金融機関 防犯対策協議会</p>	<p>1 官民一体となった「ストップ!ATMでの携帯電話」運動の推進 大阪府金融機関防犯対策協議会総会において、「ストップ!ATMでの携帯電話」運動を広く浸透させていくことで加盟団体の認識の共有を行い、チラシ(32万5千枚)を作成するとともに、無人ATMにおけるポスターの掲示や、各店舗における啓発チラシの配布を行うなど、同運動の推進を図った。</p> <p>2 安まちアプリ等登録の徹底 大阪府内の全金融機関の本支店で安まちアプリ等を登録するよう促し、アポ電発生時には、手口に応じた警戒や注意喚起を強化した。</p> <p>3 広報・啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 来店した顧客に対する還付金詐欺被害防止の注意喚起を促すための懸垂幕(2千6百枚)を作成し、会員店舗に掲示を促した。 ○ 「年金支給日」等において、警察、ボランティア等と協働して、特殊詐欺被害防止の街頭キャンペーン等啓発活動を行った。

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>○ 警察本部・警察署と連携し「強盗訓練」、「声掛け訓練」等を各店舗で実施し、職員の防犯意識の向上を図った。</p> <p>4 地域安全運動等に対する支援活動 地域安全運動、歳末警戒時において、各警察署が行う各種活動に積極的に参加し、支援した。</p> <p>5 自主安全運動 職員等の防犯意識の高揚を図るとともに、防犯設備の整備促進など、自主防犯体制の強化に努めた。</p>
<p>一般社団法人 大阪府警備業 協会</p>	<p>1 「安全・安心まちづくりに関する協定」に基づき、要請のあったドライブレコーダー情報の提供について、会員各社へ情報提供依頼を送付した。(6月)</p> <p>2 「防犯防災総合展 2022」に出展し、当協会のブースにおいて「子どもや女性を狙った犯罪の被害防止」や「特殊詐欺の被害防止」を目的とした防犯啓発活動として、大阪府警察から提供いただいた、こども向け啓発チラシや防犯啓発の標語を貼付したグッズを配布した。(6月9日、10日)</p> <p>3 「警備の日」(11月1日)の広報啓発活動キャンペーンとして、同日開催された暴力団追放府民大会において防犯啓発のチラシを配布した。 また、各自治体が主催する市民大会に参加し、防犯啓発活動キャンペーンとしてチラシ等を配布した。</p> <p>4 「全国地域安全運動大阪府民大会」、「大阪府安全なまちづくりキャンペーン」、「盗難防止の日」等の会議へ参加し、内容を機関紙(会報・週報)や当協会ホームページに掲載し、全会員に周知した。</p> <p>5 大阪府警察「安まちメール」の子ども被害情報を会員会社に発信した。(令和4年3月～令和5年3月23日現在 128社160カ所へ34回送付)</p>
<p>公益社団法人 大阪府建築士会</p>	<p>1 安全なまちづくり推進協議会への参画 「安全なまちづくり推進協議会」(泉佐野市、田尻町、熊取町)へ委員を派遣した。</p> <p>2 大阪府防犯協会連合会が行う「大阪府防犯モデルマンション登録制度」に審査委員を派遣した。</p>
<p>大阪府コンビニ エンスストア 防犯対策協議会</p>	<p>1 防犯・強盗および特殊詐欺防止訓練の実施 ローソンパナソニック前店にて訓練を実施した。(4月20日、10月19日)</p> <p>2 大阪府警察本部との合同深夜巡回実施による防犯・特殊詐欺対策の強化 コンビニエンスストア6社が参加して実施した。(12月9日)</p> <p>3 店内放送による特殊詐欺防止の啓発活動(10月、ローソン)</p> <p>4 コンビニエンスストア各社に対する要請 大阪府下における「コンビニ事件情報」、「特殊詐欺事件対策」等配布・情報</p>

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>を共有した。</p> <p>5 セーフティーステーション活動の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯・防災対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自主防犯（強盗・万引き・特殊詐欺等の防止対策）体制の強化。 ・ 緊急事態（災害・事故・急病人等）に対する110番・119番通報。 ○ 安全対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 女子・子ども等の駆込みへの対応。 ・ 高齢者・身体障害者等の介護補助と連絡。 ・ 地域顧客への安全情報の発信。（警察署・交番・交通安全局・消防署と連携） ○ 青少年健全育成への取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ 20歳未満者への酒類・たばこの販売禁止。 ・ 少年・少女非行化の防止。（警察署・少年サポートセンター・青少年団体・学校・PTAとの連携）
<p>公益財団法人 大阪府私学 総連合会</p>	<p>1 防犯カメラによる情報提供 所轄警察の要請に応じて防犯カメラの映像を提供し、積極的に防犯活動に協力した。</p> <p>2 定期的に配付される「安まち通信」を職場で回覧し、安全なまちづくり推進会議の活動・取組を周知し、防犯意識の向上に努めた。</p> <p>3 大阪府安全なまちづくり推進会議総会に出席し、防犯に対する取組について理解を深め、それを職場に持ち帰り、報告・回覧することで啓蒙に努めた。</p>
<p>大阪府自転車商 防犯協力会</p>	<p>1 各種チラシ（自転車盗難防止、ツーロックの推進等）や自転車かごカバー等の防犯グッズの配布を行い、盗難防止を呼び掛けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 組合員による街頭啓発事業 52件 ○ 組合員店舗での啓発事業 延べ479件 <p>2 ひったくり防止のため、大阪府に自転車用かごカバーを寄贈した。</p> <p>3 自転車の無償点検や春と秋の全国交通安全運動でのポスター、チラシの配布等を通じて、安全な自転車利用を呼び掛け、交通安全啓発を行った。</p> <p>4 秋に自転車防犯登録貼付率、施錠率調査を、大阪府下の駐輪場37カ所、20,142台の自転車を対象とし、実施した。</p>
<p>大阪府 商工会議所 連合会</p>	<p>大阪府、京都府及び兵庫県の3府県における犯罪の抑止に関する協定（3府県の商工会議所連合会事務局と警察本部生活安全部長が締結）に基づき、「安まち通信」を府内20商工会議所にメール配信し、周知した。</p>
<p>大阪府商工会 連合会</p>	<p>1 まもるんじゃー事業活動 大阪府下商工会において青パトによる定期巡回を実施した。</p>

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>2 オレンジリボン啓発活動事業</p> <p>大阪駅で実施するオレンジリボン啓発街頭キャンペーン（大阪府主催）に協力する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。</p>
大阪府商店街連合会	<p>理事会において、推進会議の重点的な取組及び活動の基本方針等について、説明報告し、周知啓発を行った。</p>
NPO法人 大阪府錠前 技術者防犯 協力会	<p>1 府民からの防犯相談及び安全・安心な会員業者の紹介と取替業務の実施</p> <p>2 府内の「放置自動車開錠業務」（府・府警）への参画</p> <p>3 「大錠協防犯啓発コーナー」の設置と広報活動の実施（曾根崎コミュニティプラザ、警察署、ATC 輸入住宅促進センター）</p> <p>4 ホームページでの広報啓発活動の実施</p> <p>5 関係団体への広報活動の実施（インターネット及び広報チラシの配付等）</p>
大阪府中古 自動車販売協会	<p>1 会報「J U大阪ニュース」の掲出により、防犯啓発を実施した。</p> <p>2 事務所に防犯啓発ポスターを掲出した。</p> <p>3 ナンバープレート盗難防止ネジ取付けキャンペーンを実施した。</p>
大阪府中小企業 団体中央会	<p>1 本会ホームページでの啓発を行った。</p> <p>2 メールマガジンやSNSにより情報発信した。</p> <p>3 事務所内の来客用資料配布棚に啓発チラシ等を設置した。</p> <p>4 中小企業団体大阪大会などの行事での啓発チラシの配布等を行った。</p>
NPO法人 大阪府防犯設備 協会	<p>1 安全なまちづくり活動への参画と支援</p> <p>○ 街頭犯罪の抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援</p> <p>大阪府安全なまちづくり推進会議、各市町村安全なまちづくり推進協議会等へ参画し、防犯対策の重要性を訴え、専門的立場で積極的な助言等を行ってきたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一部、会議への参加は書面決議に留まった。</p> <p>○ 住宅への侵入犯罪抑止活動の強化</p> <p>市民が安心して暮らせるために、その要請に基づいての住居に対する防犯診断や防犯指導を実施するとともに、大阪府警察及び大阪府が制度推奨する「大阪府防犯優良住宅認定制度（戸建部門、低層マンション部門）」及び「大阪府防犯優良戸建住宅外構認定制度」の積極的推進、並びに（公社）大阪府防犯協会連合会が実施している「大阪府防犯モデルマンション登録制度」の支援強化を行った。</p> <p>なお、トリヴェール和泉はつが野メグリエンティ・メグリエコート（和泉市）における建売戸建住宅については、大阪府警察本部及び住宅侵入犯罪等抑止対策協議会並びに（一財）住宅生産振興財団と連携・強化を図り、「大阪府防犯優良住宅認定制度（戸建部門）」の認定・登録を推進した。</p>

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>2 安全なまちづくりに関する各種協議会及び大会への参画</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府安全なまちづくり推進会議、各市町村安全なまちづくり推進協議会への参画と積極的な働き掛けの実施 <ul style="list-style-type: none"> 例年10月ごろ開催される「大阪府民大会」は、本年度も中止となったが、阿倍野区、泉南市等の大会ではセミナー講師として参画した。 ○ 安全なまちづくりに関する各種団体等との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本万引防止システム協会と連携し、「防犯防災総合展2022」において資料配布等を行った。(6月9日、10日) ・ 大阪府自動車盗難等防止対策協議会と連携し、関連ポスターの掲示、防犯カメラの設置など駐車場の防犯環境整備の働き掛けを行うなど自動車盗難防止対策の普及・促進を図った。 ・ 住宅侵入犯罪等抑止対策協議会の会議へ参加し、大阪府防犯優良住宅認定制度の説明と登録申請の働き掛けを行った。 <ul style="list-style-type: none"> また、大阪府警察と住宅侵入犯罪等抑止対策協議会が開催した「泥棒が避ける家を学ぼう！防犯キャンペーン」に参加、防犯相談コーナーを開設し防犯相談に対応した。(2月18日) ・ 防犯設備士(業)協会全国大会、地域協会連絡会及び近畿地区防犯設備士(業)協会連絡会に参画し、意見交換、情報収集を行った。 ・ (一社)大阪府警備業協会、東警備業防犯協議会へ参画し、意見交換、情報収集を行った。 <p>3 優良防犯設備・機器設置の促進及び広報啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 優良防犯設備・機器等の設置及び維持管理 <ul style="list-style-type: none"> 大阪府、大阪市等が推進する総合防犯対策の街頭防犯カメラの設置など、府民、自治体、事業者等の依頼に基づく優良防犯設備等の設置などを中心とする地域のインフラの整備に積極的に取り組んだ。 ○ 優良防犯設備・機器の広報啓発の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ (公社)日本防犯設備協会が行う防犯設備士更新講習時に近畿2府4県の防犯設備(士)協会合同で防犯機器の展示会及びセミナーを実施した。 <ul style="list-style-type: none"> 参加者は、更新講習に参加した防犯設備士はもとより、警察、行政担当者、警備業者等各種団体企業に広く働き掛け、多数の参加を得た。(9月26日、2月28日) ・ 通常総会時を利用し、防犯機器の展示会を実施した。(6月7日) ○ 常設展示場の活用と各種イベントへの積極的参加 <ul style="list-style-type: none"> ・ 曾根崎警察署地下の大阪府警察広報コーナーに設置した防犯設備・機器の常設展示場の活用を図るため、防犯設備・機器の維持管理を行い、広報

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>啓発に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「防犯防災総合展 2022」等のイベント会場において、防犯機器の展示及び防犯相談を実施した。 ○ 警察署等が開催する各種行事、防犯教室の会場、各種イベント会場等へ防犯設備アドバイザーが参加するとともに、啓発資料の配布、パネル展示を実施した。 ○ ホームページの全面リニューアルを実施し、充実化を推進した。 <p>4 警察署等が行う地域安全運動への参画</p> <p>警察署等からの要請に基づき、防犯設備アドバイザーを派遣し、防犯講話を行うとともに、府民の要請に応じ防犯診断等を行った。</p> <p>また、前年度に引き続き、小学校等の防犯診断を実施した。(延 28 校、延 55 名参加)</p> <p>その他、銀行、寺院、ホテル、行政等からの防犯診断、防犯相談に対応した。</p> <p>5 防犯従事者等への教育事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯設備士更新時講習の実施 <ul style="list-style-type: none"> (公社)日本防犯設備協会が行う防犯設備士更新時講習(2回)を支援するとともに、会場での優良防犯機器の展示・説明を行い、防犯設備士の知識・能力の向上に努めるとともに、実地指導ができる総合防犯設備士等指導者の養成に努めた。 ○ 防犯設備アドバイザーの拡充と技術の向上 <ul style="list-style-type: none"> 当協会の専門性と指導性への信頼を高めるため、防犯設備アドバイザーに対する講習会や実地教育を行った。
一般社団法人 関西経済同友会	<p>メンバーとして参画しているミナミ活性化協議会の代表者会議が1月に開催され、本会からは生駒代表幹事が参加した。</p> <p>代表者会議では、共同アピールを採択し、ミナミの安心・安全なまちづくりとにぎわいのあるまちづくりの推進を訴えた。</p>
公益社団法人 関西経済連合会	<ol style="list-style-type: none"> 1 ミナミ活性化協議会の賛同団体であるミナミまち育てネットワークの防災ワーキングに参加した。 2 大阪府安全なまちづくり推進会議が発行する「安まち通信」につき、事務局内で情報を共有した。
関西鉄道協会	<ol style="list-style-type: none"> 1 「こども110番の駅」等でポスターを掲出した。 2 「スルッとKANSAIバス祭り」で「こども110番の駅」のPRを行った。 3 「鉄道の日記念イベント」において「こども110番の駅」のPRを行った。
近畿百貨店協会	<ol style="list-style-type: none"> 1 「架空請求詐欺被害防止」を目的に吉本芸人(間寛平氏)の音声による店内放送を、在阪百貨店へ協力依頼し、近鉄百貨店と高島屋で実施した。

団体名	令和4年度 活動結果
	<p>2 当初の計画通り店内及び周辺のパトロールを強化した。</p> <p>3 在阪百貨店「保安連絡会」が開催され、万引き犯の顔写真や手口の情報を各社共有した結果、未然に防ぐことができた事例が報告された。</p> <p>4 「大阪府万引総合対策協議会」情報の会員各社への共有により、防犯強化を行った。</p>
<p>日本チェーンストア協会 関西支部</p>	<p>1 防犯カメラの設置促進 古くなった防犯カメラを計画的に入れ替え、店舗内での万引き、置引き等の犯罪行為の防止、子どもや女性を狙った性犯罪の被害防止を図った。</p> <p>2 防犯啓発活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 店舗内に防犯啓発ポスターを掲示し、来客に対する犯罪被害防止を呼び掛けるスポット放送の実施を推進した。 ○ 各店舗で、それぞれの地域の警察等の防犯キャンペーンへの協力を推進した。(場所提供、キャンペーンへの参加等) <p>3 社員教育の実施 来客や、従業員及びその家族から特殊詐欺の被害者を出さないように、会員各社へ最新の特殊詐欺の手口や発生状況の情報提供を行い、会員各社の社員教育に活用した。 また、万一被害が発生した場合、会員各社で情報共有を行い、被害者がさらに発生しないように注意喚起した。</p>
<p>一般社団法人 不動産協会 関西支部</p>	<p>1 会報等で、安全なまちづくり推進月間のPR、「安まち通信」の配信を行う等、会員へ防犯広報を行った。</p> <p>2 幹事メンバーとして、「大阪府安全なまちづくり推進会議幹事会」の活動・運営に協力した。</p>
<p>一般社団法人 マンション管理 業協会関西支部</p>	<p>令和4年「安全なまちづくりー地域安全活動資料ー」((公社)大阪府防犯協会連合会・冊子)を当支部役員社へ周知した。</p>
<p>国立大学法人 大阪教育大学</p>	<p>1 大学・附属学校園における防犯活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 教職員・児童等を対象とした不審者対応訓練、避難訓練、防犯教室・研修の実施 ○ 安全科における指導 ○ 学校安全委員会の実施(学校関係者、PTA、自治会、警察、消防等での情報交換、防犯・防災に関する協議を実施) ○ 登下校指導 ○ 通学路における注意箇所の点検 ○ 警察署との連携

団体名	令和4年度 活動結果
	2 防犯機器の整備等 <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯カメラ及び警報装置の設置・更新、動作状況の点検 ○ 児童への防犯ブザー（新1年生）、I Cタグ（登下校確認メールシステム）の配付 3 非行防止に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ○ 薬物乱用防止教育の実施 ○ 相談しやすい環境の整備（学校カウンセラーの相談日等を保護者・生徒に周知） ○ 携帯、スマホの使用やモラル教育等の実施
社会福祉法人 大阪障害者 自立支援協会	1 「共に生きる障がい者展」での啓発 「共に生きる障がい者展」において、防犯パンフレット等の配布を実施した。（11月19日、20日） 2 法人の関連施設において、ポスターの掲載やパンフレットの配布 当法人の関連施設において振り込み詐欺防止ポスターなどの掲示や「安まち通信」などを用いた情報提供、防犯パンフレット配布を実施した。
大阪府 公立中学校長会	1 中学校区単位における地域教育協議会での情報交換、講演等による啓発活動や巡視、地域美化活動等を適宜実施した。 2 各校の実情に合わせた活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「こども110番の家」運動を拡大推進した。 ○ P T Aや青少年健全育成会などの地域団体との連携による啓発活動やパトロールの実施、巡視、地域美化活動を実施した。 ○ 各学校や通学路の安全整備についての点検及び指導を行った。 ○ 安全なまちづくり関連ホームページやメール情報を広報した。 ○ ホームページや学校だよりなどによる防犯に関する情報を提供した。
大阪府国公立 幼稚園・こども 園長会	1 理事会での安全対策に関する情報交換 幼児への安全指導に関する情報提供及び指導内容などの交換を行った。 2 保護者への啓発 警察からの「安まちメール」や「安まちアプリ」の配信情報について、保護者に周知することにより、安全への意識啓発を行った。 3 各地区における独自の取組 地区ごとに、地域や小学校（P T A）と連携を図り、安全対策を行った。
社会福祉法人 大阪府社会福祉 協議会	1 機関紙「ふくしおおさか」の2022夏号及び本会ホームページにて「ストップ！ATMでの携帯電話」運動を広報した。 2 大阪府民生委員児童委員協議会連合会及び市町村社協連合会等が主催する各種会議で、特殊詐欺防止対策について周知した。

団体名	令和4年度 活動結果
	3 本会自社ビル（大阪社会福祉指導センター）エントランスで、屋内デジタルサイネージを使った各種啓発素材を適宜表示した。 4 府内民生委員児童委員協議会事務局及び市町村社協事務局へ、メールを適宜配信した。
大阪府 小学校長会	1 子どもの安全に関する実態調査及び情報発信 公官庁からの依頼による資料等の配布を行い、共通理解をした。 2 校長会での子どもの安全確保に関する情報交換 定例校長会（理事校長会等）で、各地区の情報交換を行った。 3 実践事例に基づく研修の実施 「共同研究発表会」において実践事例を発表し、研修を深めた。（12月1日） 4 地域連携をもとにした、登下校の安全確保などの安全なまちづくりの推進 各校での取組を共有し、推進を図った。 5 子どもの非行防止に向けた情報発信、啓発活動の実施 関係諸機関と連携し、啓発活動に取り組んだ。
大阪府地域婦人 団体協議会	1 防災教室、講演会の実施、「身近な防災の備え」中身の点検を実施した。 2 子ども安全見守り隊への参加を促進した。 3 子どもや女性を狙った犯罪における防犯啓発活動を実施した。 4 特殊詐欺防犯ビラの全戸配布等、注意啓発活動を実施した。
大阪府PTA 協議会	単位PTA及び市町村PTA協議会において、 1 PTA・学校だよりを通じた情報発信を行った。 2 行政機関への協力依頼を適宜行った。 3 学校と地域との協働による子どもたちの見守り活動を行った。
公益社団法人 大阪府防犯協会 連合会	1 地域安全運動・歳末警戒の実施 ○ 春、秋の地域安全運動及び歳末警戒を実施した。 ○ 全国地域安全運動に伴う防犯功労者表彰式を開催した。（警察との共催） 2 広報啓発活動の実施 ○ 「大阪府安全なまちづくり推進会議」、「大阪市安全なまちづくり推進協議会」と協働し、活動を推進した。 ○ 機関紙「防犯おおさか」で広報啓発を行った。（年3回発行） ○ 「安全なまちづくり（地域安全活動資料）」を作成配布した。 ○ 地域安全運動、歳末警戒時のチラシ・グッズ等を作成配布した。 ○ ホームページによる広報を行った。（犯罪発生状況、安全なまちづくり関係等） ○ 暴力団排除活動を推進した。（理事会参加） ○ 覚醒剤、危険ドラッグ等薬物乱用防止を広報した。

団体名	令和4年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特殊詐欺及び大阪重点犯罪の被害防止活動を推進した。(高齢者、子ども、女性対策の推進) 3 防犯団体への支援活動 <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯団体が実施する防犯対策・活動等へ助言・支援を実施した。 ○ 防犯自動販売機の設置を促進した。 ○ 防犯団体等へDVD等貸し出しを実施した。 ○ 防犯功労者に対する各種表彰を実施した。 ○ 特殊詐欺被害防止等への支援及び防犯思想の普及啓発活動を実施した。 4 防犯キャンペーンへの支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全・安心まちづくりの日の広報懸垂幕を作成配付した。 ○ ナンバープレート盗難防止ネジ等を斡旋した。 ○ 電動自転車バッテリー盗難防止器具等を斡旋した。
大阪府立学校長協会	<ul style="list-style-type: none"> 1 講演会の開催 <ul style="list-style-type: none"> 日時：11月8日(火) 15時～17時 会場：大阪府立西野田工科高等学校 講師：佛教大学副学長 原 清治 先生 演題：高校生の変化と生徒指導上の諸課題 —いじめ問題への対応のあり方をめぐって— 2 施設訪問 <ul style="list-style-type: none"> 日時：10月18日(火) 14時～17時 会場：大阪地方検察庁 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ 少年事件の手続と近年の法改正の概要 ・ 鑑別所の業務と役割 ・ 施設見学(取調室など) 3 情報交換 <ul style="list-style-type: none"> 大阪府立学校長協会の生徒指導委員会を年間9回開催し、「府立学校の生徒指導の現状と課題」について検討し、情報交換を行った。
一般財団法人 大阪府老人 クラブ連合会	<ul style="list-style-type: none"> 1 高齢者が主体となって、地域の高齢者を守る活動を展開 <ul style="list-style-type: none"> 大阪府警察、行政など関係機関と連携した高齢消費者被害防止活動や、街頭キャンペーンで地域住民への直接被害防止の啓発を実施することについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できず。 2 広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ SC大阪被害防止ステッカーを活用し、積極的な啓発を実施した。 ○ 機関紙「ねんりんOSAKA」で取組状況及び被害防止の広報を行うことについては、紙面の都合で掲載できず。

団体名	令和4年度 活動結果
	○ SC大阪ホームページで特殊詐欺に関する啓発情報を掲載した。
社会福祉法人 大阪ボランティア 協会	令和4年の目標「府民が安心して暮らせる「安全なまち大阪」の確立」に関する啓発ポスター（「電話、SNS、メールでお金の話？それは詐欺！」、「大切な人を詐欺被害から守るために、できること。」の2点）の提供があり、当協会の拠点である「市民活動スクエア『CANVAS谷町』」内に掲示し、広報・啓発に努めた。
青少年育成大阪 府民会議	<p>1 「こども110番」事業</p> <p>○ 「こども110番の家」運動の推進 地域の協力家庭、事業者に「こども110番の家」の旗等の提供を継続して実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 協力家庭、事業者数：169, 395軒（令和4年4月30日現在） ・ うち事業者数：38, 837軒（令和4年4月30日現在） <p>○ 「動くこども110番」運動の推進 公用車、一般事業車両用ステッカー等の提供を継続して実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 協力団体数：2, 225団体（令和4年4月30日現在） ・ 協力車両台数：114, 016台（令和4年4月30日現在） <p>○ 「こども110番月間」（8月）の実施 企業や市町村等地域の自主的な取組にあわせて、子どもの安全にかかる啓発活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 株式会社ハークスレイ本社のサイネージにより、「こども110番運動」を周知した。（8月中） ・ キッズプラザ大阪にて啓発キャンペーンを実施した。（8月中） ・ ガンバ大阪（Jリーグ）公式戦のサイネージにより、「こども110番運動」を周知した。（8月中） ・ 北大阪急行株式会社の駅構内にて、「こども110番運動」チラシを配架した。（8月中） ・ 府内19か所の銭湯にてバナー広告を用いて「こども110番運動」を周知した。（8月中） ・ 府内施設（海遊館、堺市立ビッグバン、天王寺動物園、ひらかたパーク、鶴見緑地プール、イオンモール等）にて「こども110番運動」チラシを配架した。（8月中） ・ 日産大阪販売株式会社のサイネージにより、「こども110番運動」を周知した。（8月中） <p>2 青少年の非行・問題行動の防止活動の推進</p> <p>○ 「少年非行・被害防止強調月間（7月）」において啓発活動を実施</p>

団体名	令和4年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ポスターや啓発シールを作成し、各市町村や府内の学校・警察署等へ配布した。 ・ ドン・キホーテ梅田本店にて啓発キャンペーンを開催し、啓発動画の放映及び啓発物品の配布等を行った。 ・ 梅田、難波、天王寺周辺の大規模ビジョンや鉄道会社の駅周辺施設において、デジタルサイネージにより広報啓発を実施した。 <p>○ 上記月間以外に、アリオやイオンモールにおいて、啓発キャンペーンを開催し、啓発動画の放映及び啓発物品の配布等を行った。</p>
NPO法人日本 ガーディアン・ エンジェルズ 近畿ブロック	<ol style="list-style-type: none"> 1 泉佐野市、熊取町での車両防犯パトロールを実施した。(月平均10回) 2 南海泉佐野駅ガム取りボランティア活動を行った。 3 天王寺周辺遊撃パトロールを実施した。(月1～2回、TV取材対応1回含む)
日本労働組合 総連合会大阪府 連合会	<ol style="list-style-type: none"> 1 会員向け冊子での防犯情報提供 連合大阪機関紙「ワイド」・「マンスリー」に取組重点について掲載し、構成組織に対して啓発活動を実施した。 2 各機関会議にて適宜情報を共有した。